

北九州市立小倉母子寮指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	(社会福祉法人 孝徳会)
1 指定管理者としての適性について	<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針 法人の理念「地域の核となるべく施設を目指し、職員一人ひとりが自らの役割を果し、施設イメージの高揚に努め、社会的責任をはたす」と謳ってあるとおり、地域でのその時々ニーズに応じて高齢者施設の運営はじめ社会福祉事業に取り組んでまいりました。</p> <p>母子生活支援施設は社会的養護の一翼を担う重要な施設ですし、親子を分離せずに母子を一体的に支援することができる唯一の施設であり、その果たす役割は大変重要です。令和 2 年度からの小倉母子寮管理運営をもとに、施設運営の理念として「小倉母子寮は、母と子の権利擁護と生活の拠点として、子どもを育み、子どもが育つことを保障し、安定した生活の営みを支えます。」を掲げ、この理念の下に 7 項目の運営方針を定めて運営しています。また、施設管理の方針として、施設設備の定期的な点検と補修を実施して適切な維持管理に努めていきます。</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤 当法人は、高齢者支援事業を主体として、障害者支援事業及び保育事業まで 32 事業を運営しています。現在、8 つの拠点において 542 人のスタッフが働いています。ひびき荘内に法人全体を総括する法人本部を置き、経理・人事・給与・キャリアアップ・福利厚生などを担っています。</p> <p>各施設には社会福祉士や介護福祉士を中心に医師・看護師や理学療法士・作業療法士、ケアマネジャーなどの専門職を配置して質の高いサービスを提供しています。</p> <p>経営の安定性については、いずれの事業も健全運営で財政基盤について問題はありません。</p> <p>(3) 実績や経験など 社会福祉法人孝徳会は、昭和 61 年 7 月に法人認可を受け、昭和 62 年 4 月に「特別養護老人ホームひびき荘」を若松区に開設いたしました。それからの 32 年の間に、施設サービスだけでなく在宅サービスに障害者や子育て支援（保育所）など、北九州市を中心に 8 か所の拠点で 32 種類のサービスを幅広く提供し、「地域共生社会」の実現に向け、福祉事業の推進を図っていま</p>

	<p>す。</p> <p>また、指定管理業務については、平成 18 年度から養護老人ホームでの実績もあります。</p>	
<p>2 管理運営計画の適確性</p>	<p>【有効性】に関する 取組み</p>	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <p>今回示された「指定管理業務仕様書」に沿って事業計画を策定し、質の高い管理・運営を行っていきます。施設の改修などで入所者の利便性を向上させる一方で、入所承認権限を有する福祉事務所窓口との信頼関係の構築などを通じて入所者を確保したいと考えており、安定した運営ができる収入の確保を目指して入所世帯数（年平均）を目標とします。</p> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>入所者の満足度を上げるには、入所者の悩みや課題を受けとめ、その解決のために寄り添って支援し、入所者に支援を実感してもらうことが何よりも重要です。日頃からのコミュニケーションを大切にして信頼関係を構築するとともに、レクリエーション事業で少しでも潤いのある生活が送れるよう工夫します。また、入所者が意見を十分に把握できるように努めるとともに、苦情については真摯に受け止めて苦情処理制度により円満な解決を目指します。</p>
	<p>【効率性】に関する 取組み</p>	<p>(1) 指定管理料及び収入</p> <p>児童保護措置費などの指定管理料収入を予算に応じた適正な運営を行います。</p> <p>支出に関しては特に、施設修繕費と母子のための事業費をしっかりと確保していけるような管理を行います。</p> <p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>母子生活支援施設の設置目的を十分に理解し、最大効果が得られるように指定管理料等の収入を鑑み効率的な運営を行います。点検業務などの再委託も含め適切な実施に努めます。</p>

	<p>【適正性】 に関する 取組み</p>	<p>(1) 管理運営体制など 施設長をトップとした責任体制を明確にし、必要な資格を有する職員を配置して専門的な研修会への参加などで職員の資質向上に努めます。また、法人本部との連携によりチェック体制や協力ができる体制を作ります。また、母子支援という施設機能を地域に活かしていけるように新たな取り組みを検討していきます。</p> <p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など 施設の特性として入所者の個人情報も多く保管しているため、法人の個人情報保護規定に則って厳重に管理してまいります。入所者が安心して生活できるよう、安全対策や危機管理対策を講じていきます。</p> <p>(3) 地域貢献・社会貢献 知識経験が豊富な高齢者を雇用するとともに働きやすい環境の実現に努めていきます。 また、入所者の生活支援において、SDGsの取組みを実践していきますし、地元主催行事への参加も進めていきます。</p>
--	-------------------------------	--

提案額（千円）

令和7年度	59,603千円
令和8年度	59,657千円
令和9年度	60,195千円
令和10年度	60,273千円
令和11年度	60,328千円